

国民文化祭基本構想検討委員会（第2回） 概要

日 時：令和6年3月28日（木）10:30～11:00

場 所：高知県立公文書館 3階会議室（高知市丸ノ内1丁目1番10号）

出席者：＜委員＞

宮田委員長、鎌倉副委員長、川田委員、笹岡委員、新納委員、藤原委員、古谷委員、
松本委員、畦地委員

＜事務局＞

＜議題＞

- （1）基本構想（案）について
- （2）統一名称（案）について
- （3）その他

＜委員からのご意見：基本構想（案）について＞

委員	基本構想の中に「よさこい」という言葉が開催意義の中と基本方針の②にも出てくるが、「よさこい祭り」と明記したほうがよいのではないかと。 「よさこい」だけでは漠然としたイメージとなる。 「よさこい」という言葉によって様々なことを表しているのかもしれないが、「祭り」として強調するほうがよいのではないかと。 特に、基本方針の②においては「よさこいやまんが文化」とひらがなが続くことで読みづらくなっているため、「祭り」の漢字を入れる方が読みやすくなるのではないかと。
委員	開催意義の文章について、「全国から注目を集めるこの大会」とあるが、全国から”注目を集める”のか、全国から”注目が集まる”のか、どちらを目指しているのか。
委員	”注目が集まる”の方がよいかもしれない。
委員	開催意義の文章について、「また、本県では、障害のある人もない人も、ともに支え合い、」と読点が4つあり、多すぎるように感じる。 「障害のある人もない人もともに支え合い、」と読点を取ったら読みやすくなるのではないかと。
委員	「また本県では、」と、こちらも読点を取ってはどうか。

<委員からのご意見：その他>

委員	4月下旬の実行委員会で基本構想案が承認されず、さらに修正の指示を受けた場合はどうなるのか。
事務局	基本構想検討委員会設置要綱において、委員の任期は”実行委員会において基本構想が承認されるまで”となっている。修正指示があった場合は、再度ご相談することとなる。